

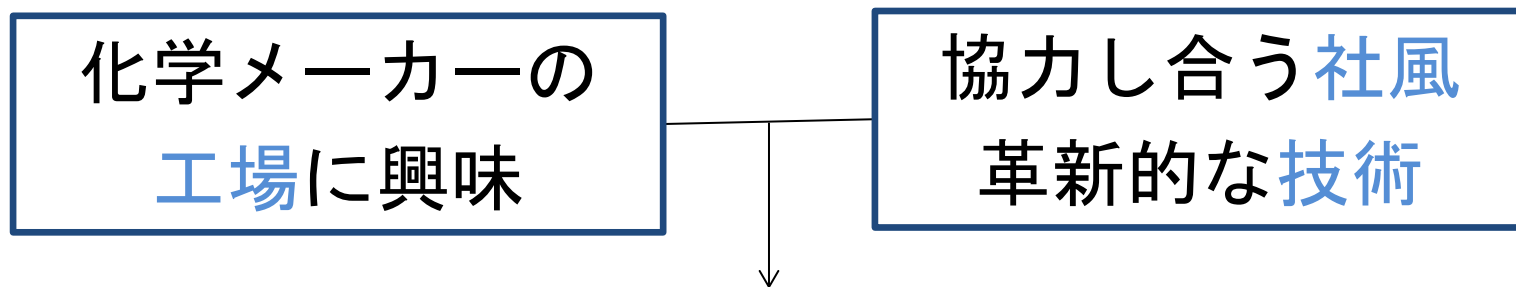
# 平成27年度 化学工学会インターンシップ成果報告

|        |                                  |          |                        |
|--------|----------------------------------|----------|------------------------|
| 氏名     | 田中 絵梨                            |          |                        |
| 所属     | 京都大学大学院                          | 専攻<br>学年 | 工学研究科 化学工学専攻<br>修士課程1年 |
| 研修先企業名 | 日本ゼオン株式会社                        | 部署       | 製造課 製造技術グループ           |
| 研修場所   | 川崎工場 (神奈川県川崎市)                   |          |                        |
| 研修テーマ  | 製品中の細菌数測定法の検討<br>モノマー貯蔵タンク内異物の分析 |          |                        |
| 研修期間   | 平成27年 8月17日～8月28日 (10日間)         |          |                        |

# インターンシップに参加した理由

- ・ 化学工学の企業での位置づけを知りたい
- ・ コストやスピードを意識した仕事を体感したい
- ・ 企業で働くイメージをつかみたい

## 企業の選択理由



日本ゼオン株式会社

# 研修内容(1)

## 安全講習

入構者講習・情報セキュリティ講習



一人一人の安全への意識



企業の社会的な信頼

## 工場見学

- ラテックス、ゴムの製造工程  
    ⇒ 反応器、熱交換器などを間近で見られた
- ニーズに合わせた少量多品種の生産

# 研修内容(2)

## 実験

現場で起こっている問題の解決策を検討

- ・ 製品中の細菌数測定法の検討



- ・ モノマー貯蔵タンク内異物の分析



# 研修を通して学んだこと

化学工学の企業での位置づけ

現場での問題を解決する土台

化学工学以外にもさまざまな知識が必要

コストやスピードを意識した仕事

お客様の要望に応え、信頼を獲得するために重要

企業で働くイメージ

働くことは個人の生活で大きなウェイトを占める  
どうしたら生き生きと働けるか考えたい

# 今後の研究に生かせること



- ・ さまざまな知識を吸収する
- ・ 期限内に仕事をこなす

## 後輩への紹介

化学工学の現場での位置づけを知りたい方や  
企業で働くイメージをつかみたい方には  
ぜひ参加することをお勧めします。

# 謝辞

ご多忙にもかかわらず、丁寧にご指導くださった  
日本ゼオン株式会社の皆様に  
心からお礼申し上げます。

京都大学大学院  
田中 絵梨